

府職労結成 70周年まつり



11月13日(日) 10時開場 11時~15時
マイドームおおさか3階ホール

府職の友

FUSYOKU NO
TOMO

2044号 2016年8月3・17日

発行所/大阪府関係職員労働組合
〒540-0008 大阪市中央区大手前2-1-59
電話 06(6941)0351・内線3740
直通06(6941)3079 FAX06(6941)4541
Eメール info@fusyokuro.gr.jp
URL/http://www.fusyokuro.gr.jp
発行人/有田 洋明 編集人/小松 康則
(一部10円)組合員の購読料は組合費に含まれています。



時給

最低賃金を今すぐ 1000円以上に!

公務も民間も今こそ大幅賃上げを!

最賃アップを求めて宣伝・座り込み行動

7月28日、大阪労連は大阪労働局前で早朝宣伝&座り込み行動を開催しました。府職労から13人が参加し、全体で100人を超え行動となりました。

早朝宣伝を行うとともに、10時からは労働局前で座り込み行動を展開しました。激励に訪れた全大阪生活と健康を守る会の江田事務局長は「賃金水準によって将来の年金額が変わる。日本の所得保障の大きな柱が賃金・年金・生保などの社会保障だ。人間らしく生きることを求めてともに頑張ろう」と力強いエールを送りました。

この日開催された審議会総会では、労働者側から3名(万代ユニオン、働く女性の人權センター「いこむる」、生協労連)が陳述し、子育て中のシングルマザーが正社員として働けない実態やパート労働者の低賃金の実態を語りました。

使用者側の立場で陳述したヒル清掃の請負会社の社

長は、官公庁や民間大企業からの清掃委託料金が下がっていることや最低賃金が

大阪の最賃 時給25円引上げ883円へ

8月4日、大阪府最低賃金審議会は、大阪労働局長に対し、大阪府最低賃金を25円引き上げて、時間額を883円に改正決定することを適当であるとの答申を行いました。私たちの運動を反映し、昨年度実績の20円を5円上回り、この20年

2016年人事院勧告

労働組合運動の力で 3年連続の賃上げ勧告

8月8日、人事院は国家公務員の賃金改定について、官民較差7.08円(0.17%)にもつづく月例給の引き上げと一時金0.1月分の引き上げを勧告しました。3年連続となる月例給・一時金の引き上げは「すべての労働者の賃上げ」をスローガンに、民間労働者や全国の労働組合と連携したとりくみをすすめてきた大きな成果です。10月には、大阪府人事委員会による勧告も行われます。大幅賃上げの実現で「賃上げのサイクル」を定着させましょう。

生活無視 政府主導の 扶養手当見直し

今回の人事院勧告では、配偶者の扶養手当を半減し、子の扶養手当の増額が勧告されました。昨年末で人事院は民間企業の実態からも「見直す状況にない」

引き上げられても、年度途中で料金の改定がないことを指摘し、最低賃金の引き上げに見合う料金の委託契約にしてほしいと訴えました。

平成27年度大阪府決算

4年連続収入増、実質収支91億円、8年連続黒字 財政調整基金の取崩は30億円のみ

7月29日に発表された平成27年度大阪府の決算によると、4年連続の府税収入の増などにより歳入は300億円増加し、普通会計の実質収支は91億円(一般会計では54億円)で8年連続の黒字となっています。

「財政調整基金を15年ぶりに取り崩す」と説明していますが、その額は当初予算時の59.9億円から大幅に圧縮して30億円としています。しかも、一般会計で54億円の黒字を計上しており、結果的には取り崩しの必要はなかったといえます。

昨年に見送り分も含めた大幅な賃上げ、あたりまえの給与改定の実施を実現させましょう。

非常勤職員の 実態放置は許せない

非常勤職員の賃金については「平成20年に発出した指針の内容に沿った処遇の確保」と述べるにとどまり、大幅賃上げや待遇改善につながる勧告はありませんでした。再任用職員の待遇改善についても見送られました。

雇用形態による賃金格差の是正に向けて、引き続き、とりくみをすすめましょう。

決算規模及び決算収支 (単位: 百万円、%)

区分	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	増減額 (A)-(B)=(C)	増減率 (C)/(B)
歳入総額 (a)	2,846,805	2,816,635	30,170	1.1
歳出総額 (b)	2,823,624	2,794,522	29,102	1.0
形式収支 (a)-(b)=(c)	23,181	22,113	1,068	-
翌年度へ繰越すべき財源 (d)	14,074	15,486	▲1,412	-
実質収支 (c)-(d)=(e)	9,107	6,627	2,480	-

・実質収支は、91億7百万円の黒字となり、8年連続で黒字を維持。
・決算規模は、府税収入の増等に伴い、前年度より約300億円の増。

財政調整基金現在高 (地域活性化・公共投資臨時交付金分等を除く)

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
基金現在高	383	434	1,256	1,385	1,438	1,500	1,612	1,602
積立額	370	51	823	129	53	61	112	19
取崩額								30

(単位: 億円) 加えて一般会計の黒字分の半分27億円も積み立てられる

遊歩道

8月といえ
ば夏休み真っ
只中で、子ど
もたちにとっ
て、海に山に
と楽しく過ご
せる季節とい
うイメージをほとんどの
方がお持ちではないだろ
うか。しかし「夏休み早く
終わらないかな」と、学
校が始まる日を指折り数
えている子どもがいる。

「学校でしか温かいごはんが食べられない」「夏休みは給食がないから痩せる」など、切実な声が聞こえてくるほど、子どもの貧困は待たなしの状況にある▼1980年代から子どもの貧困率は増加傾向で、2012年には16.3%を記録した。実に6人に1人が、貧困状態となっている、今も過去最悪を更新している▼「サザエさん」で描かれる「一家団らん」を過去のものにしないために、子どもが安心して温かい食事を食べられる居場所として、「こども食堂」が全国的な広がりをみせている▼体の栄養だけでなく、ちょっとした温かい声かけなど、こころの栄養もとても大切だと感じる。地域の温かい大人の見守りを経験することは、子どもの成長にとって素晴らしい糧となり希望をもって生きる原動力となる。みなさんの地域にもある「こども食堂」にこの夏少し参加してみてください (U)